

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月14日更新

事務事業名	身体障害者福祉協議会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 大高 和弘
計画	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加		所属課	福祉課	担当者名 笹原 あや
体系	基本事業	51	障がい者への在宅福祉サービスの充実と社会参加の促進		所属班	障がい福祉班	(内線) 2132
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 3	事業連番 10518	法令根拠	合志市補助金等交付規則
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	
成果優先度評価結果		⑫					
コスト削減優先度評価結果		⑥					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	合志市身体障害者福祉協議会が行う、身体に障がいを持った方が自立した生活と社会参加を目的とした活動に要する経費を補助する事業(障がい者相互の親睦と活動を支援するため開始された)
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	事業計画承認申請受付→審査、補助金の内示→交付申請→審査、交付決定→概算払請求→概算払→実績報告→審査、補助金交付確定通知
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	補助金の縮減に対する増額の要望、活動に対する人的支援の要請等
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
合志市身体障害者福祉協議会に対して活動補助金を交付し、障がい者の自立した生活と社会参加を支援した。	障がい者団体等各団体への支援事業の一部事業であるため、平成23年度より(事業番号10515) 障害者親の会助成事業、(10506) 菊池地域希望の会運営活動支援事業、(10508) 熊本県精神保健協会参画事業、(10520) 地域療育センター参画事業、(10507) 熊本県障がい者スポーツ大会参画事業を統合し、事業名を障がい者団体等活動支援事業として実施。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 活動助成額	円
イ	事業統合による増。(事業番号10506) 菊池地域希望の会運営活動支援、(10507) 熊本県障がい者スポーツ大会参画、(10508) 熊本県精神保健協会参画、(10515) 障害者親の会助成、(10520) 地域療育センター参画の各事業を(10518) 障がい者団体等活動支援事業として統合。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
身体障害者福祉協議会々員	(単位) 人
	→ ア 会員数
	イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
身体障がい者相互の親睦と社会参加を促進する	(単位) 回
	→ ア 活動回数
	イ
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠	
合志市身体障害者福祉協議会が行う会員相互の親睦及び社会参加活動実施回数で把握する。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
① 活動指標	ア	円	272,000	272,000	272,000	272,000	1,595,000	1,595,000	1,595,000	
	イ									
② 対象指標	ア	人	266	244	244	215	432	432	432	
	イ									
③ 成果指標	ア	回	45	64	64	69	489	489	489	
	イ									
投資入費量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	272	272	272	272	1,498	1,498	1,498
	人件費	(A) 事業費計	千円	272	272	272	272	1,498	1,498	1,498
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	1,201	1,498	1,498
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	4	4	4	5	4	4	4
総計	延べ業務時間	時間	110	110	110	90	575	575	575	
	(B)人件費計	千円	440	437	437	370	2,369	2,369	2,369	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	712	709	709	642	3,867	3,867	3,867	

総トータルコスト
全体計画
～
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	身体障害者福祉協議会参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課
-------	----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部（SEE）
 ＊原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 身体障がい者相互の親睦と社会参加の為の行事が予定されている。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 限られた財源からの助成であるため
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 障がい者団体等各団体への支援事業の一部事業であるため、平成23年度より他事業と統合し、事業名を障がい者団体等活動支援事業（10518）に変更する
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 団体の活動において会費のみでの運営は難しく、独自の財源確保も限られているため、市の補助を受けることにより現在の活動が維持できていることから削減の余地はない
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付事務等必要最小限の事務であり削減は困難
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 会費を徴収し運営されており公平・公正である
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が補助金を支出する役割は、適正である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

合志市身体障害者福祉協議会が実施した会員相互の親睦及び社会参加のための活動実施回数が前年より増えており、障がい者の社会参加の促進が図られている。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 障がい者団体等活動支援事業として実施する。	(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
削減			維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						